



安平町地域包括早来相談センター保健師の野村真理です。

日々様々なご相談をお受けしていますが、年齢を重ねて自宅での暮らしが不安になってきた方やそのご家族から「施設」の相談を受けることが増えてきました。近年は「施設に入る」というよりは、様々なサービスの形態の中から自分で選んで「早めに住み替える」方も増えてきました。体調が悪いと入居できなかったり退居が必要になることもあるため、決めるタイミングも大事です。種類が多くわかりづらいため、今回は主な居住型のサービスについてご紹介します。

主な施設サービスの種類と概要

	対象者	受けられるサービス	料金の目安	町内の施設
有料老人ホーム	概ね60歳以上で何らかの支援が必要な方	3食の食事提供と安否確認、健康相談をいつでも受けられる体制の中で、住宅型は必要時外部介護サービス、介護型は施設内で介護サービスを受けられます。	入居時や月額負担に大きく差がある。	高齢者住宅安平の郷（住宅型：敷金1か月分+約9～11万円）
ケアハウス	60歳以上で自炊に心配がある方	食事、入浴サービスに加え、介護が必要になった場合施設内の職員による体調に合わせたサービスを受けられます。	約7～10万円	ケアハウスサックル
グループホーム	認知症であると診断された、要支援2以上の方	個室で、9名ずつが慣れた職員の中で家庭的に過ごします。調理や家事など出来る部分を大切に生活の中で認知症の進行を遅らせます。町民の方だけが入居できます。	約9～13万円	さかえ★、安平の郷★、ふるさとおいわけ★
特別養護老人ホーム	原則要介護3以上の方	特殊浴槽や食事の形態など、重度の介護に対応できます。早来陽光苑は町民の方だけが入居できます。	所得や財産に応じた負担。	追分陽光苑、早来陽光苑★
高齢者生活共同施設	概ね65歳以上で自宅での生活に心配がある方	援助員による各種相談や給食を利用できます。ぽっぽ苑は給食利用しない選択もでき、夫婦部屋があります。	約5～7万円（1人分の料金）	はーと苑、ぽっぽ苑
サービス付高齢者向け住宅	概ね60歳以上の方	略して「サ高住」と言われています。緊急通報サービスと生活相談サービスが基本。自立した方から介護度の重い方まで幅広く対応できる所が多い。	比較的入居時費用は低額だが差が大きい。	ありません。町民の方が千歳、苫小牧、札幌などで入居したことがあります。

併設サービスや有料サービスが充実している所もあったり、料金にも大きな開きがあり、相談や見学は必須です。「地域密着型」という種類の施設（上記★印）は、町民以外の方は入居できませんので注意してください。希望や体調に合った施設サービスや、自宅での生活を続けるための支援について相談できますので、地域包括支援センターまでお気軽にご相談ください。